

厚生労働大臣が定める揭示事項

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2. 入院基本料について

当院は、看護職員及び看護補助者を以下のとおり配置しています。なお、各病棟・時間帯・休日などで看護職員の配置が異なります。実際の看護配置につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください。

(1) 精神病棟（2 階・6 階）

入院患者 15 人に対して 1 人以上の看護職員、入院患者 30 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しています。

(2) 認知症治療病棟（3 階・4 階・5 階・8 階）

入院患者 20 人に対して 1 人以上の看護職員、入院患者 25 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しています。

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者様に関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

4. 基本診療料等の届出について

当院は、次の施設基準に適合しているものとして、関東信越厚生局に届出を行っています。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ☐ 精神病棟入院基本料 | ☐ 認知症治療病棟入院料 1 |
| ☐ 看護配置加算 | ☐ 看護補助加算 |
| ☐ 精神科身体合併症管理加算 | ☐ 後発医薬品使用体制加算 1 |
| ☐ 医療保護入院等診療料 | ☐ 薬剤管理指導料 |
| ☐ CT 撮影及び MRI 撮影 | ☐ 酸素の購入価格の届出 |
| ☐ 診療録管理体制加算 1 | ☐ 医療安全対策加算 2 |
| ☐ 患者サポート体制充実加算 | ☐ 運動器リハビリテーション料Ⅲ |
| ☐ 呼吸器リハビリテーション料Ⅱ | ☐ 認知症患者リハビリテーション料 |
| ☐ 入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ） | |

5. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。

6. 入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士により管理された食事を適時・適温で提供しています。

（朝食：8 時頃、昼食：12 時頃、夕食：18 時頃）

7. 明細書の発行体制について

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方につきましても、明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されております。その点をご理解いただき、ご家族様が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、受付窓口にてその旨お申し出ください。

8. 保険外負担に関する事項について

当院では、特別療養環境室料、証明書・診断書料などにつきましては、その利用状況に応じた実費のご負担をお願いしております。

○ 特別療養環境室料

個室：1 日 4,400 円～7,700 円

2 人室：1 日 1,650 円～4,400 円

4 人室：1 日 1,650 円～2,200 円

（詳細につきましては別紙「特別療養環境室料について」をご覧ください。）

○ 証明書・診断書料

入院・通院証明書（当院様式）：1,100 円

診断書（当院様式）：3,300 円

健康診断書：3,300 円

生命保険関係診断書：5,500 円

自立支援医療費診断書・意見書：4,400 円

死亡診断書：11,000 円

○ 診療録開示

開示手数料：3,300 円

診療録コピー代：1 枚 55 円

放射線画像（CD-R）：1 枚 550 円



医療法人好友会

飯能老年病センター
hanno geriatric center

——特別療養環境室料について——

当院では、患者様の希望により、かつ同意を得た上で特別療養環境室料を徴収しております。

なお、特別療養環境室料を徴収する部屋は規定の面積及び設備を備えております。

1日の差額室料

病室種別	場所	室料（税込）	ベッド数
個室	8 階病棟	7,700 円	2 床
個室	6 階病棟	6,600 円	42
個室	2 階・3 階・4 階病棟	4,400 円	22 床
2 人室	8 階病棟	4,400 円	2 床
2 人室	6 階病棟	3,300 円	2 床
2 人室	8 階病棟	2,200 円	2 床
2 人室	6 階病棟	1,650 円	2 床
4 人室	8 階病棟	2,200 円	44 床
4 人室	6 階病棟	1,650 円	44 床



医療法人好友会
飯能老年病センター
hanno geriatric center

——特別療養環境室料について——

当院では、患者様の希望により、かつ同意を得た上で特別療養環境室料を徴収しております。

なお、特別療養環境室料を徴収する部屋は規定の面積及び設備を備えております。

1日の差額室料

病室種別	場所	室料（税込）	ベッド数
個室	8階病棟	7,700 円	2 床
2 人室	8階病棟	4,400 円	2 床
2 人室	8階病棟	2,200 円	2 床
4 人室	8階病棟	2,200 円	44 床

——特別療養環境室料について——

当院では、患者様の希望により、かつ同意を得た上で特別療養環境室料を徴収しております。

なお、特別療養環境室料を徴収する部屋は規定の面積及び設備を備えております。

1日の差額室料

病室種別	場所	室料（税込）	ベッド数
個室	6 階病棟	6,600 円	2 床
2 人室	6 階病棟	3,300 円	2 床
2 人室	6 階病棟	1,650 円	2 床
4 人室	6 階病棟	1,650 円	44 床



飯能老年病センター
hanno geriatric center

——特別療養環境室料について——

当院では、患者様の希望により、かつ同意を得た上で特別療養環境室料を徴収しております。

なお、特別療養環境室料を徴収する部屋は規定の面積及び設備を備えております。

1日の差額室料

病室種別	場所	室料（税込）	ベッド数
個室	2階・3階・4階病棟	4,400円	22床



飯能老年病センター
hanno geriatric center

看護職員の負担の軽減及び処遇改善に資する計画

2025 年 3 月

1.業務分担

部署	現状および 2025 年度目標	具体的な取り組み
薬局	持参薬・調剤済みの薬の変更や、簡易懸濁法・粉碎等への対応を行うことにより、投薬時の看護職員の負担を軽減する。 褥瘡対策に関する診療計画書作成にあたり、薬学的管理に関する事項を評価・計画することにより、褥瘡対応時の看護職員の負担を軽減する。	○入院時持参薬の確認・管理・変更指示の対応 ○服用中の薬の中止・変更指示による再調剤 ○投与方法（経口/経管）に応じた調剤（粉碎など） ○病棟常備薬の期限管理 ○拒薬中の患者への服薬指導 ○外用薬等へ貼付する患者名ラベルの用意 ○褥瘡対策に関する診療計画書における、薬学的管理
栄養科	患者様の状態に合わせた食事形態や濃厚流動食の種類・量の提案、経口栄養補助食品についての案内・説明などを行うことにより、看護職員の負担を軽減する。	○栄養治療実施計画の作成 ○食事形態や付加食の相談業務 ○褥瘡対策に関する診療計画書における、栄養管理 ○栄養補助食品についての資料作成・案内
作業療法科	ADL 低下により要介助状態にある入院患者が多いため、動作訓練等を実施することにより ADL の向上を目指し、看護職員の負担を軽減する。	○作業療法活動内で体操やマッサージを取り入れ、身体面に留意した介入を行う。
	要介助状態にある患者が多いため、離床・移乗・誘導の際に多くの介助を要する。情報を共有したり看護補助者と協力したりすることで、看護職員の負担を軽減する。	○体位変換や拘縮予防、離床・移乗時等の介助方法を掲示するなどして介助を行う。

部署	現状および 2025 年度目標	具体的な取り組み
作業療法科	不穏・興奮状態にある患者様に対し、個別対応したり情報を共有したりすることで、看護職員の負担を軽減する。	○傾聴するなど個別対応などにあたり、得た情報を看護職員と共有する。
	転倒リスクがある患者様についての注意点の情報共有や、見守りを連携して行い、看護職員の負担を軽減する。	○身体能力や行動特性などについての情報を共有したり、見守りを共同して行ったりする。
医療相談室	他医療機関と転入院並びに他科受診調整や入院相談・家族面談を行うことで看護職員の負担を軽減する。	○主治医・看護職員に協力を仰ぎながら、他の医療機関の連携部門と連絡・調整を行う。 ○入退院調整に関連する相談・調整・連絡を行う。 ○退院後の生活に必要な援助事業者の紹介や、事業者との連携を行う。 ○退院支援委員会に関する業務を行う。
事務所	入退院時各種手続き・家族へのサポート、病棟業務にて取り扱う用紙印刷の整備、業務合理化システムの構築を行うことで、看護職員の負担を軽減する。	○入院時に必要な書類・申し込み書類の手続きや説明 ○物品の購入及び管理 ○入院患者のお小遣い金預かり管理 ○診療関係各種記録用紙の作成・管理 ○来院者の体温・健康チェック ○面会制限時の情報発信 ○各種ワクチン接種業務統括
	診療や処置に用いる物品の事前準備を行うことで看護職員の負担を軽減する、	○ガーゼなどを診療・処置で使えるよう準備する。

2.病棟勤務体制の調整

項目	現状および 2025 年度目標	具体的な取り組み
業務量の調整	長時間の時間外労働が発生しないような業務量の調整を行い、有給休暇を全職員が 5 日以上取得できることを目指す。	○超過勤務時間・有休取得調査を行い、改善に向けた提言を行う。 また、有給休暇の取得が進んでいない職員には本人および師長に連絡し、取得を促す。
看護補助者の配置	看護補助者の適切な配置・増員を図り、看護職員の負担を軽減する。	○看護補助者の増員を図る。 ○入浴介助専門の看護補助者を配置する。 ○インターン生を配置する。
介護補助者の配置	看護補助者の後方支援となるよう、シーツ交換など患者の間接援助を行う職員を配置し、看護職員の負担を軽減する。	○介護補助者を配置する。 ○シルバー人材などを採用する。 ○短時間従事者を配置する。
多様な勤務形態の導入	多様な勤務形態の導入を図り、看護職員の負担を軽減する。	○多様な勤務形態を導入し、看護職員の配置を増やす。
夜勤配置人員	夜勤従事者の適切な配置・増員を図り、個々にかかる負担を軽減する。	○夜勤専従者等の増員・配置を行う。
2 交代夜勤	適切な休息時間を確保し、夜勤負担の軽減を図る。	○2 時間の仮眠時間を設ける。 ○夜勤明けの翌日を休日とする。

3.妊婦・子育て中・介護中の看護職員に対する配慮

項目	現状および 2025 年度目標	具体的な取り組み
夜勤の 減免制度		当該職員の申し出により、夜勤を免除する。
所定外労働の 免除		当該職員の申し出により、所定外労働を免除する。
時間外労働の 制限		当該職員の申し出により、時間外労働の制限を行う。
半日・時間単位 休暇制度		有給休暇について、半日単位・時間単位で取得可能。
所定労働時間 の短縮		当該職員の申し出により、所定労働時間の短縮措置を講じる（原則 1 時間）
子の看護休暇 介護休暇		当該職員の申し出により、家族の人数によって年間最大 10 日取得できる。
他部署等への 配置転換		当該職員の要望や勤務可能時間に配慮した配置転換を行う。
復職後の職務		円滑に職場復帰できるよう、原則として休業直前の部署および職務に戻れる体制を整える。